



第22回 Wリーグ シーズン開幕記者会見

2020年9月

一般社団法人バスケットボール女子日本リーグ

今シーズンのレギュレーション (競技形式)

本年度は各都道府県での試合開催を断念

● Wリーグの目的

女子バスケットボールをより広く国民に《普及》させること。
選手の技術向上、チーム《強化》に努め、内外にアピールすること。



左記目的に基づき、本来であれば
日本全国各地にて試合を開催。



Wリーグは各チームのホームタウン以外でも数多く試合を実施し、
国内トップレベルのプレーの観戦機会を創出することで競技の普及に努めています。



今シーズンのレギュレーション(競技形式)

チームの移動本数の最小化

会場でのコロナ対策の徹底



上記の事象を踏まえ
Wリーグでは今シーズン

東西カンファレンス制を採用します

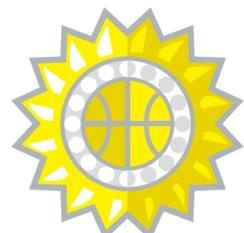
東西カンファレンス制の考え方

従来：全12チーム2回戦総当たり → **今大会：地区ごと4回戦総当たり** ※レギュラーシーズンは地区間対戦のみ

東地区

(イースタンカンファレンス)

6チーム



ENEOS Sunflowers

ENEOS
サンフラワーズ



富士通
レッドウェーブ



CHANSON
V-MAGIC

シャンソン化粧品
シャンソンVマジック



東京羽田
ヴィッキーズ



日立ハイテク
クーガーズ



新潟アルビレックスBB
ラビッツ



コロナ対策の徹底
円滑な試合運営



同一カンファレンス内での
総当たり方式

東西各1会場での
集中開催

西地区

(ウェスタンカンファレンス)

6チーム



ANTELOPES

トヨタ自動車
アンテロプス



トヨタ紡織
サンシャインラビッツ



デンソー
アイリス



三菱電機
コアラーズ



山梨
クィーンビーズ



アイシン・エイ・ダブリュ
ウィングス

第22回Wリーグ 基本概要

来場者計画

今シーズンは
「制限入場」 or 「無観客(リモート)」での開催となります。

2020年 9月

10月

11月

12月



2021年 1月

2月

3月



第22回Wリーグ 基本概要
プレーオフ日程

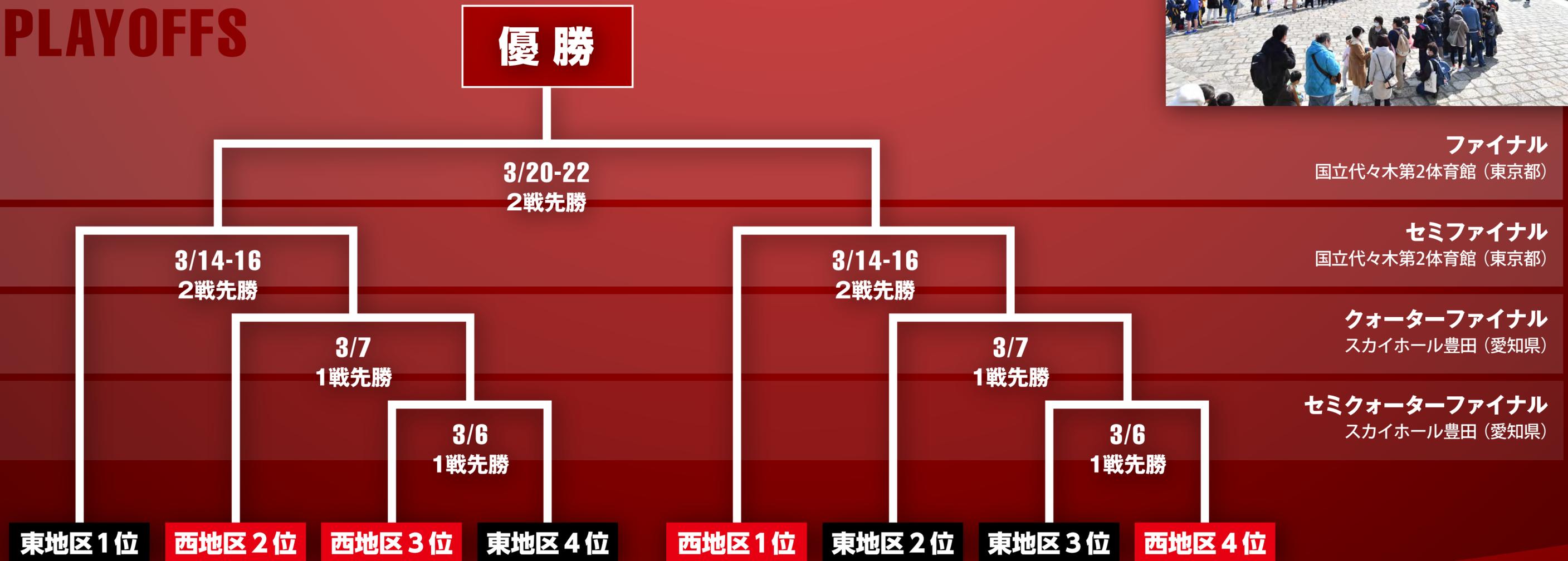
Wリーグ・ファイナルが
国立代々木第二体育館に帰ってくる！

幾多の名勝負を生んだバスケットの聖地
22回目の女王は代々木で決まる！

第22回Wリーグ 基本概要
プレーオフ日程



PLAYOFFS



順位決定方式の変更点（レギュラーシーズン）

① 今シーズンは「勝ち点制」を採用し、「勝ち点」により順位を決定する

※「JBA2020バスケットボール競技規則・チームの順位決定方法に準ずる」（一部例外あり）

勝ち点について

- ・勝ちチーム / 勝ち点2
- ・負けチーム / 勝ち点1
- ・試合不成立 / 勝ち点0 ※コロナ感染、天災、設備事情等で代替開催も困難な場合

② 2チーム以上が同じ勝ち点の場合は、下記の順序で順位を決定する

- ・当該チーム間での対戦試合の勝ち点
- ・当該チーム間での対戦試合の総得失点差
- ・リーグ戦での全試合の総得失点差

【コロナ対応】

少なくとも東西各地区にて6チームが2回戦1巡（日程の50%）以上消化している場合、レギュラーシーズンの勝ち点に応じて東西各1位～6位までを決定。

※2回戦1巡できなかった場合は順位を決めないものとする

順位決定方式の変更点 (プレーオフ)

プレーオフでの「対戦結果」により順位を決定する

優勝	ファイナルの勝者
準優勝	ファイナルの敗者
3位タイ	セミファイナルの敗者2チームを 3位タイとし優劣をつけない
5位タイ	クォーターファイナルの敗者2チームを 5位タイとし優劣はつけない
7位タイ	セミクォーターファイナルの敗者2チームを 7位タイとし優劣はつけない

レギュラーシーズン敗退4チームについては
総合順位はつけずに各カンファレンスでの順位を最終成績とする

第22回Wリーグ 基本概要

今大会で達成可能なチーム記録

「連続優勝」

ENEOSサンフラワーズ

(JX-ENEOSサンフラワーズ改め)

今シーズン優勝すれば **12**年連続優勝 (新記録更新)

※日本リーグ時代を含む

※昨シーズンは「優勝チームなし」のためカウント外 (レギュラーシーズン1位)

個人表彰①

リーダーズ

各カンファレンス毎ではなく合計での成績上位者1名を表彰

下記の部門におけるレギュラーシーズンの**個人成績の最上位者**

- 1) 得点
- 2) アシスト
- 3) リバウンド
- 4) スティール
- 5) ブロックショット
- 6) フィールドゴール成功率
- 7) 3ポイントシュート成功率
- 8) フリースロー成功率

※リーダーズのエントリー条件等は別途定める。

第22回Wリーグ 基本概要

今大会で達成可能な個人記録

「連続リーダース受賞」



リバウンド

高田 真希 (デンソー)

今シーズン受賞すれば6年連続7回目



フィールドゴール成功率

渡嘉敷 来夢 (ENEOS)

今シーズン受賞すれば7年連続8回目

個人表彰②

レギュラーシーズン・アワード

各カンファレンス毎ではなく全選手での優秀者1名を表彰

レギュラーシーズン終了時に、
全チームヘッドコーチ、マスコミ、Wリーグ専務理事の投票により決定。

- 1) レギュラーシーズンMVP
- 2) ルーキー・オブ・ザ・イヤー
- 3) コーチ・オブ・ザ・イヤー (最優秀監督賞)
- 4) レフェリー・オブ・ザ・イヤー (最優秀審判員賞)
- 5) ベスト5
- 6) ベストディフェンダー
- 7) ベスト6thマン

第22回Wリーグ 基本概要
注目ルーキー選手



中田 珠未
(ENEOS)

早稲田大学出身
大学在学中より日本代表に選出
2019年FIBAアジアカップ日本代表



永田 萌絵
(トヨタ自動車)

東京医療保健大学出身
FIBA 3X3 U23 ワールドカップ優勝
インカレ3連覇



藤本 愛妃
(富士通)

東京医療保健大学出身
2017年、19年ユニバーシアード日本代表
インカレ3連覇

第22回Wリーグ 今シーズンの取り組み

22nd Season Plan

第22回Wリーグ 今シーズンの取り組み
チーム・選手の安全確保

1 **東西カンファレンス制の採用**

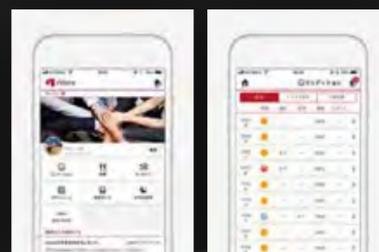
2 **PCR検査(リーグ公式)の実施**

対象者：出場全チームにおいて毎試合ベンチ入りする者
(選手・HC・各コーチ・TR・MGR・GM・部長)
Wリーグ担当審判員およびWリーグ事務局員

※Wリーグ指定のレギュレーションに従い実施

3 **アプリ『アトレータ』を用いた
「健康管理日報」「行動記録」の共通利用**

「アトレータ」
エムティーアイ社提供の
Wリーグ推奨コンディション管理アプリ



- 日々の体温
- 行動記録
- コンディションの管理

来場者の安全確保

1

運営ガイドラインの作成

新型コロナウイルス感染症の感染予防および対処について
Wリーグ選手、関係者としての行動指針を示し、
安全にWリーグ公式戦を実施できるように意識を統一することを目的に作成。
Jリーグ、Bリーグ他、トップリーグ連携機構加盟の各種競技団体と情報を共有し、
vsコロナを念頭に置いた運営ガイドラインを作成しています。

※医療アドバイザーとして
東京通信病院 名誉病院長 / 平田 恭信 先生
東京通信病院 呼吸器内科 / 稲葉 敦 先生
より、医学的見地からアドバイスを頂きます。

2

すべての来場者向け 「非接触型体温自動検知システム」を導入など



新型コロナウイルス感染症が猛威をふるう今、
お客様に「煩わしさを感じさせることなく」、
「安全安心を提供する」ために、同システムを導入。

- 立ち止まることなく、1秒以内に検温が可能
- 10人以上の同時検温が可能
- マスクをしていても顔認識が可能

これ以外にも消毒液・フェイスシールド等の整備に努めます。

新型コロナウイルスに伴う試合不成立とその対応

① 感染者および濃厚接触者が出た場合の試合の取り扱い

感染者および濃厚接触者を除き、「PCR検査(リーグ公式)」において陰性が確認出来る1チーム8名の選手と

JBAコーチライセンスのB(F)級以上を保有するコーチ1名が帯同できない場合、試合不成立・中止扱いとし、勝敗を付けない。

※上記以外の場合でも専務理事判断により中止とする場合がある

② 試合不成立の場合

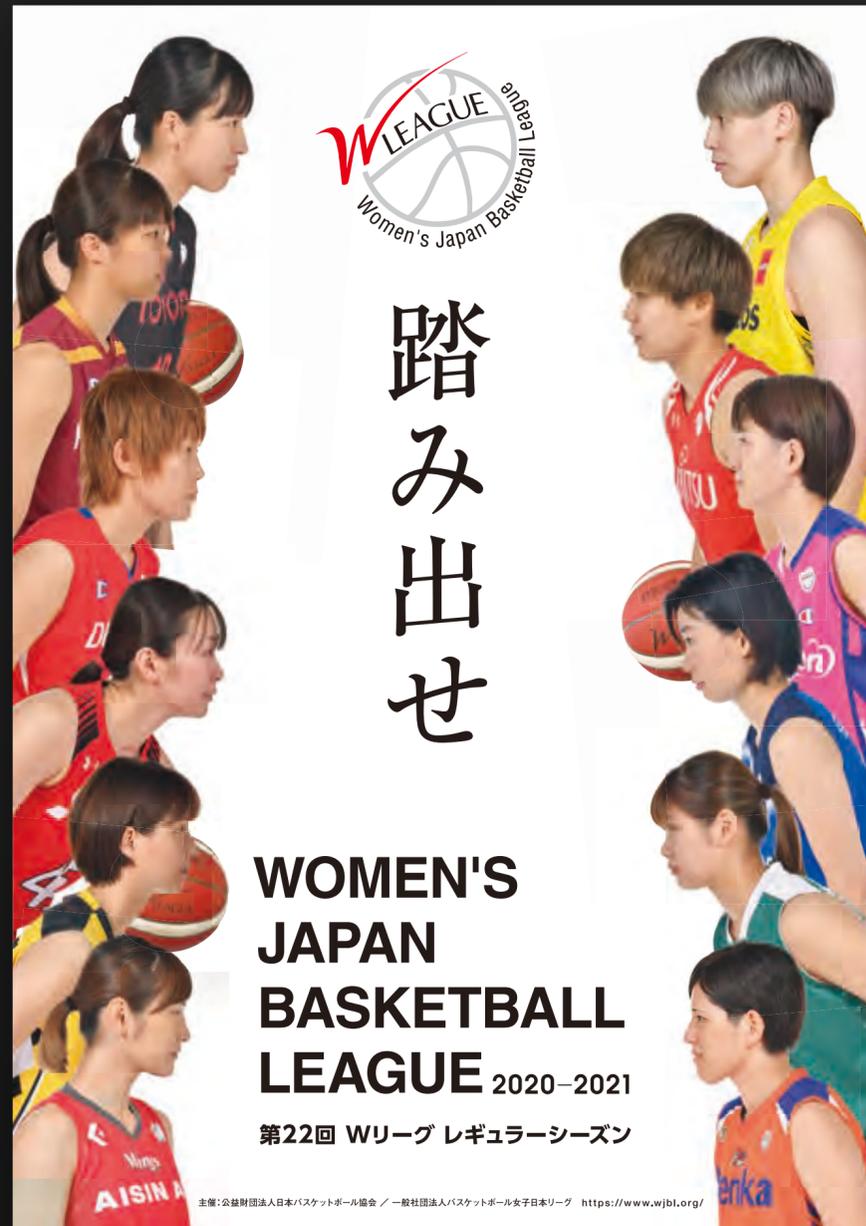
不成立の試合がシーズン前半などで代替試合が可能な場合は、予備週に代替試合を行う。シーズン後半など代替試合が不可能な場合は、「無効試合」とし当該試合を除いた最終勝ち点にて順位を決定する。

【コロナ対応】

少なくとも東西各地区にて6チームが2回戦1巡(日程の50%)以上消化している場合、レギュラーシーズンの勝ち点に応じて東西各1位～6位までを決定。

※2回戦1巡できなかった場合は順位を決めないものとする

第22回Wリーグ 今シーズンの取り組み
キービジュアルについて



テーマ

「踏み出せ」

新型コロナウイルスによる昨シーズンの中止から、選手はプレーができない、試合ができない不安な日々を過ごしながらも、Wリーグの開幕に向けて準備を進めてきました。

不安は決してゼロではないが
チームのため、仲間のため、自分のために
そしてトップリーグとして、「**バスケットで日本を元気に**」するために
未来への一歩を踏み出そう。

第22回Wリーグ 今シーズンの取り組み

放送・配信について

Wリーグ公式戦全試合 にてライブ中継

トヨタ自動車アンテロープス 三好選手発案

「ベンチCAM」を導入！選手の表情に迫ります。

バスケットLIVEでも全試合ライブ中継！

開幕節(一部)およびプレーオフは実況解説付き

第22回Wリーグ 今シーズンの取り組み
公式応援アーティストについて

4シーズン連続！ダンス&ヴォーカルグループ「Jewel」が引き続き担当

このシーズンオフに、リモートコラボが実現した
Wリーグスペシャルテーマソング“このまま終われない”をメイン楽曲に、
今シーズンも各会場でJewelの楽曲が選手の背中を押します。



2020年度 Wリーグ 功労賞

Award for Meritorious Achievement



大崎 佑圭

2009年－2018年
ENEOSサンフラワーズ

185センチ/センター
1990年4月3日生まれ
東京成徳大学高校出身



篠原 恵

2010年－2020年
富士通レッドウェーブ

185センチ/センター
1991年9月17日生まれ
東京成徳大学高校出身



山本 千夏

2010年－2020年
富士通レッドウェーブ

176センチ/フォワード
1991年8月12日生まれ
東京成徳大学高校出身



水島 沙紀

2014年－2020年
トヨタ自動車アンテロープス

171センチ/ガードフォワード
1991年4月24日生まれ
東京学芸大学出身



王 新朝喜

2010年－2020年
三菱電機コアラーズ

188センチ/センター
1987年12月16日生まれ
白鷺大学出身



伊集 南

2013年－2020年
デンソーアイリス

168センチ/ガードフォワード
1990年10月3日生まれ
筑波大学出身